

令和4年3月7日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
母子保健担当理事 三宅 泉

小児への筋肉内注射の方法と注意点に関する動画の公開について

神奈川県医師会より文書が参りましたのでお知らせいたします。

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菫 敏

小児への筋肉内注射の方法と注意点に関する動画の公開について

今般、5歳から11歳までの者に対する新型コロナワクチン接種の実施に伴い、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛て、標記の事務連絡がなされましたのでご連絡申し上げます。

本動画はYouTubeにて公開されます。

厚生労働省 YouTube 「筋肉内注射の手技について」:

<https://www.youtube.com/watch?v=IrEN3DuN3PY>

小児への筋肉内注射（筋注）の方法と注意点

小児の筋注の手技に関する動画を、厚生労働省YouTubeに公開。（公開日2022年2月25日）

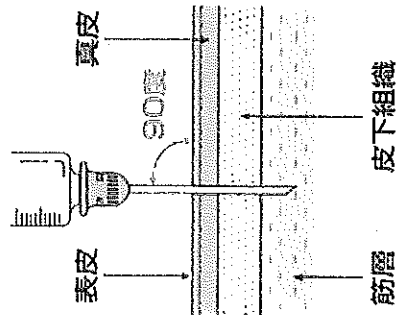
○接種部位

三角筋中央部が標準的な接種部位です。（3歳以上）ただし、明らかに三角筋の筋肉量が少ない場合は、大腿前外側部に接種することも可能です。



5~11歳

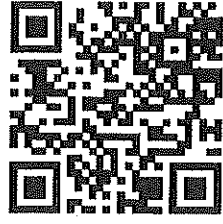
○注射方法



- ①接種部位の筋肉をしっかりと確認します。
- ②針を接種部位に対し垂直(90度)の角度で針全体を挿入します。
- ③薬液を注入します。
(内筒を引いての逆血確認は必要ありません。)
- ④接種後は接種部位を揉まず、ガーゼや綿球で数秒軽く押さえます。

「筋肉注射の手技について」

<https://www.youtube.com/watch?v=IrEN3Dun3PY>



監修 中野貴司 (研究開発分担者)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「ワクチンの実地使用下における基礎的・臨床的研究及びワクチンの評価・開発に資する研究」
(研究開発代表者：菅 秀)

協力

公益社団法人 日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会

公益社団法人 日本小児科医学会 公衆衛生委員会